

雑木林ファンクラブ 通信

住所: 〒247-0013 横浜市区上郷町 1562-1 「横浜自然観察の森」 Phone 045-894-7474

高まる卓球人気

先月、ブダペストで開催された世界卓球選手権は、一年後の東京オリンピックに向けてギアを踏み込んで来た中国勢に若手のホープの男子:張本、女子:伊藤も圧倒されました。

福原愛が卓球人気に火をつけ、前回リオ・オリンピックでは男女メダルを獲得し、さらにフイーバー。今回大会は4日間もTV連続放映があり卓球ファンを増やしました。昨年10月からはTリーグも開始され、世界ランカーの所属を各チームに義務づけ、国内で切磋琢磨できる環境を整えました。大手スポンサーも増えて来ましたので低い賞金もアップするのは必至でしょう。日本中学体育連盟の部活動の統計でも、卓球部の部員数は男女とも4位になるなど若年層への浸透が顕著です。毎年夏休みの7月下旬に開催され、TV放映の小学生以下の全国大会の「全農杯」はトッププレイヤーの登竜門で、~小2:バンビ、3~4年:カブ、5~6年:ホープスの3段階に分かれて大人顔負けの技術を発揮し、迫力があります。

テニスやバドミントンに比べ運動量が軽めの卓球は、前後左右に素早く動き老化防止にもなりシニアにも大人気です。区卓球協会主催の卓球教室は常に満員の盛況です。

卓球の魅力は「球の回転」が大きいですね。なんなく返球できそうな相手打球をオーバーするのが不思議と思われませんが、回転量が一球ごとに違うのです。また、いろいろな種類のラバーがラケットに使用されているので、レシーバーがどのように処理するのも楽しみの一つです。

新しい技の「YG(Young Generation)サーブ」は、オーストリアのシュラガー開発の逆横回転サーブですが、普通のサーブになりました(英語:「逆振り子」サーブ Reverse Pendulum)。また、チェコのコルベルが生み出したチキータバナナのように返球の球が曲がる「チキータ」も浸透し、試合展開が初めから攻撃的になりましたね。道具でも3年前から可燃・耐久性に問題のあったセルロイドからプラスチック製のボールに変わりました。少し大きく重くなりましたので、スピードや回転量が落ち着き、ラリーが長続きしやすくなりました。

私の卓球経験ですが、9年前の65歳の時に港南区の卓球クラブに入り週2~3回、年100回程度練習に励んでいます。男女半々の50人の港南区最大のシニア卓球クラブですが3割が大会に出場し活気があります。私も80歳までクラブ活動継続を希望しています。

東京オリンピックが1年後に迫っています。今回の世界卓球選手権で中国の厚い壁に遮られた若手選手たちの奮起で前回大会以上のメダル獲得を期待しています。

竹内義裕

1. 5月運営会以降の活動実績

- 5月18日(土) 18名 ドラム缶窯炭焼き体験(参加者2家族4名)
- 5月22日(水) 12名 木工品作製 資料整理 畑手入れ
- 5月25日(土) 13名 しいたけ畑の整理、まき運び ZFC通信印刷発送
- 5月29日(水) 8名 出炭 チェーンソーメンテナンス 木工品作製
- 6月1日(土) 15名 管理7区の植生調査 萌芽もやかき
- 6月5日(水) 15名 くぬぎ林大径木調査、まき割 マキタ電動工具展示 炭在庫確認
- 6月8日(土) 14名 管理7区の除草炭 在庫の確認 炭小屋裏階段作製
- 6月12日(水) 14名 ゴロ報印刷発送 炭小屋裏階段作り オイリオ作業体験準備 草刈り

2. 連絡、確認、提案

1. ドラム缶窯炭焼き(5月18日)結果報告

	炭材	含水量	重量	結果	収炭率	未炭
第一窯	アベマキ、クヌギ	17~20%	62.8kg	7.4kg	12.6%	0
第二窯	竹	16%	53.7kg	5.75kg	10.7%	0

結果に対する意見

- ① 収炭率が以前のデータに比較して低い。未炭がないことから、燃え尽きたものが多いと考えられ
- ② 過去の資料を精査して、最適な条件を見出し、さらに改善を加えていくべきである。
- ③ 竹の炭焼は最初に低温で表面をコーティングし、その後熱を加えていくと収炭率が上がるというデータがある。
- ④ ドラムでの炭焼きは8時に開始して、少なくとも8時間行う必要がある。(センターの了解が必要)

2. 会計報告(4, 5月)

友の会の補助金は6万円を計上しているが、そのうち講習会費はイオン助成金と重なっているため、そちらを使うことにし、友の会には使わないようにする。又、通信費は切手が十分あるので今年は請求なしで済ませられる。

その結果予定では1万1千円減額することができる。その他もZFCのお金で支出し、友の会に負担のないようにする。

3. イオン助成金申請の件、

期限8月20日運営会で出たものはログソール電動チェーンソー電動刈り払い機
見積もりを取る予定(担当赤羽さん)

4. 安全講習会参加者募集

参加者池澤さん大西さん片岡さん中塚さんに報告済

5. 横浜ろう学校‘はまっこ対応

先方の都合により8月8日(木)に変更 予定では赤羽さんに車を出していただく。

今後はZFCも高齢化して負担がかかるので、学校の近くのボランティア団体があれば(横浜国大など)そちらで対応してもらおうよう、要望してみる。

真竹が必要なので、土木事務所に伐採の許可をもらいに行く

3. 6・7月の活動予定

- 6月15日(土) 運営会
- 6月16日(日) 森ボラ(ZFC担当不要木の伐倒)
- 6月19日(水) ほだ木ほんぶせ
- 6月22日(土) 日清オイリオ間伐体験くぬぎ林草刈り(園路)
- 6月23日(日) 安全講習会(友の会主催センターにて)
- 6月26日(水) 炭小屋作業
- 6月29日(土) 駐車場草刈り(決定) ZFC通信印刷発送管理7区伐倒午後勉強会(ロープワーク)
- 7月3日(水) 炭小屋作業
- 7月6日(土) 管理7区の伐倒
- 7月10日(水) 炭小屋作業

7月13日(土) 池の上草刈りスギ檜の伐倒(枯れた木や不要木) 午後保全管理フォローアップ
7月15日(月) 定例会利用推進会議
7月17日(水) 炭小屋作業
7月20日(土) 炭小屋裏スギ檜伐倒(不要木) 午後運営会
7月24日(水) 炭小屋作業
7月27日(土) 炭小屋整理炭小屋補修材準備

備考

1. くぬぎ林の草刈りは園路のみを行い、斜面や平面の草刈りは11月まで行わない。
2. 炭小屋裏のスギ檜の伐倒は枯れた木のみとし、製材用は10月に行う予定

— 以上 —